

令和4年度 高大連携授業（前期）授業要目<科目概要>

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田職業能力開発短期大学校	
科目名 (サブタイトル)	[60] 建物スケッチパース入門 (透視図の描き方、活かし方)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	住居環境科 准教授 大根 律久 (計1名)	
授業概要	2次元ではイメージしにくく伝わりにくい空間をわかりやすく伝えることができます。特に手書きで立体的に表現することでその手法を理解することができればCGとは違った温かみのある伝え方ができるようになります。また、建設業界に携わるすべての職種の人たちとの情報共有ツールとして活用できます。			
授業方法 と留意点	建物の外観やインテリア（内装）のイメージを手書きの立体図面で描き上げます。さらにイメージしやすいように着色しますので 色鉛筆（12色） をご持参ください。			
授 業 計 画				
【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります				
< 8月 8日 (月) 9:30~11:00 >				
第1講：「透視図とは何か」 透視図で描かれた絵画を例に透視図の種類や用語について解説します。				
< 8月 8日 (月) 11:10~12:40 >				
第2講：「アイソメトリック・アクソメトリック図法について」 投影図法の一つであるアイソメ図、アクソメ図の描き方を指導します。どこでも簡単に相手に立体的に表現し伝えることができるようになります。				
< 8月 8日 (月) 13:20~14:50 >				
第3講：「2点透視図の描き方」 自分の目線で建物の形を立体的に表現する方法を指導します。描き方のコツをつかめば、自分がイメージした建物の外観や内観を表現することができるようになります。				
< 8月 8日 (月) 15:00~16:30 >				
第4講：「着色の方法」 自分で描いた透視図に色をつけることでさらに表現の幅が広がります。色鉛筆での着色の方法を実践します。				
その他	8/8 (月) は 昼食を持参ください。 (昼食時間 12:40~13:20)			
テキスト	自作テキスト			
参考文献				
関連科目	インテリア設計実習・居住プレゼンテーション			
開講日時	8/8 (月)			
	9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30
会場	秋田職業能力開発短期大学校 224教室 住所：大館市扇田道下6-1 (秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分)			
欠席連絡先	秋田職業能力開発短期大学校 電話：0186-42-5600 (平日9:00~17:00) E-mail: akita-college03@jeed.go.jp			